

全メーカーのフィルター対応

ケーサービス

ノウハウ活かした洗浄品質も

「確かな技術」と「格安」なエアフィルターをキャッチフレーズに実績を増進させているケーサービス(社長・小安秀一氏、本社・東京都荒川区東日暮里六(四五)五)という企業がある。但し、単に「安売りに走るわけではな



小安 秀一社長

く独自に流通ルート短縮化を実現させたことで、リースナブルな供給を可能としたもの。同社は〇二年に現在の空



回収されたプレフィルター類

調フィルター販売と各種メンテナンスを専業として起業。社長の小安秀一氏も弱冠三十八歳という若手ではあるが、学生時代より空調設備会社でフィルター交換のアルバイトに携わり、その後大手フィルターメーカーへ就職。約二十一年に渡りフィルターに携わり、その実務経験を持つ人物。同社の主力事業は中・高性

能以上のフィルターの交換業務と、またプレフィルターなどの洗浄再生。さらに業務用パッケージエアコンの分解洗浄、電気集塵機の保守・メンテナンス、さらにクリーンルームなどの測定技術が中心。市場環境について小安秀一社長は「従来フィルター産業は、ルーティーンの中で存在した市場であったが、現在は多くの新規参入と企業のコスト低減などから競争力が一段と増し、独自の特長を持っていなければ容易に開拓出来ない難しい市場となった。当社は一般ビル五割、病院三割、工場二割といった特定商圏を地盤とし、現在はほぼ全メーカーのフィルターを取り扱い、その保守も行なうといった柔軟な対応力を持つことでこの六年需要の積み増しを行ってきた」とし、事業の進捗については概ね順調であると言ふ。

さらに年頭からは自社のホームページを公開したことで、一気に新規の問い合わせも増えたという。例えば電気集塵機のセルのメンテナンスでは専用の薬品でセルを付け置きし水洗浄。その後、充分乾燥させ補修箇所の有無を確認した上で再度取り付け動作確認を行うといった手順が記されている。同社ではこのほか、R1用焼却型フィルターの交換や、安全キャビネットの保守、厨房用グリッドフィルターの交換及びフード清掃、ダクト清掃のほかドレン管清掃なども行っている。

特にエアコン洗浄などへ対しては、過去の様々な経験をノウハウとして蓄積したことで、地道ではあるがリピート性の高い顧客を保有することが適った。「例えば分解をした際のコードの上下や、たるみなども、それぞれ意味があり厳密に再現していかななくては必ずや故障に繋がってしまう。またコイルやフィンへの高圧洗浄でも水の当て方ひとつで、取りきる汚れが大きく変わる」と小安社長は言う。こうした現場から培われたスキルが同社の現在大きな財産となった。